



NO
WAR



園通信 令和7年4月2日 第1号
キッドワールドセカンドこども園
園長 高木 良司

咲き始めた桜がすぐに満開になり、私たちの目を通して心を躍らせてくれるようです。

新しい年度が始まりました。令和7年度は「和顔愛語(わげんあいご)」に加え、「遊ぶ、見守る(心で抱きしめる)」をテーマとして、お子さんの自主性と思いや리를育んでまいります。

さて、この園通信の名前は、「あいご」です。この「あいご」とは、前述したキッドワールドの保育理念「和顔愛語」からとった言葉で、いい語り、つまり、こどもに対して愛情をこめて優しく語りかける、といった意味合いがあります。職員一同、園児一人一人に対して愛情をこめて語りかけ、一人一人が今を最も善く生き、それぞれのこどもが輝く存在になるよう育てていきたいと思ひます。保護者の皆様へは、安心と満足、そして子育ての喜びを共有できるよう、職員一同教育・保育に励んで参ります。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。



<4月の予定および年間行事予定について>

月	日	曜日	内容
4月	7日	～	身体計測週間(3歳以上児)
	11日	金	進級式、お見知り式
	14日	～	身体計測週間(3歳未満児)
	19日	土	親子お見知り遠足(お弁当日)
	22日	火	健康診断
	25日	金	誕生会

年間の行事予定については、左下の表のとおりです。日程が決まっているものについては、都合により変更することがあります。その場合には、決まり次第速やかにお知らせするようにいたします。

<健康診断について>

毎月、学校医による健康診断(内科健診)をしています。お子さんの心身の発達面でご相談のある方はお知らせください。

<おたより(通信)等の文書の配布について>

令和7年度より、文書の配布は「はいチーズ!ノート」を用いて電子媒体で配布します。紙媒体での配布希望の方は担任へお伝えください。

<園への連絡について>

当園から、保護者の皆様へ連絡をするときは、園の携帯(090-5476-8600)から連絡をいたします。

また、欠席や遅刻の連絡は、「はいチーズ!ノート」が便利ですのご利用ください。

<新採用者について>

4月1日付で保育教諭1人と栄養士を1人採用しました。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

あべ こずえ
・ 阿部 梢 (あんずぐみ担任)

かねこ りん
・ 金子 琳 (調理員、栄養士)

月	日	(曜日)	内容
5月	中旬		歯科検診、聴力検査
6月	21日	土	保育参観(3歳以上児)
7月	7日	月	七夕集会
	8日	火	プール開き
	12日	土	保育参観(3歳未満児)
8月	4～8日		保護者保育体験
9月	5日	金	プール納め
	中旬		視力検査
10月	中旬		歯科検診
11月	8日	土	運動会
	15日	土	運動会予備日
	18日	火	運動会予備日(3歳未満児)
	20日	木	運動会予備日(3歳以上児)
12月	1～5日		保護者保育体験
	23日	前後	クリスマス会
	26日	金	年おわり式
1月	5日	月	年はじめ式
	9日	金	かるた大会
	中旬		腎臓検診(尿検査)
	24日	土	生活発表会(3歳以上児)
2月	3日	火	まめまき
	14日	土	生活発表会(3歳未満児)
3月	中旬		おわかれ会
	21日	土	卒園式
	31日	火	おわり(修了)式

キッドワールドこども園の基本理念「和顔愛語」のもと、教育・保育目標を立てています。

1. 基本理念「和顔愛語」…あたたかな表情とやさしい語りかけでお子さんに関わっていきます。
 2. 年間テーマ……「遊ぶ、見守る(心で抱きしめる)」:一緒に遊ぶことによって園児の興味を探り、関心を高め、好奇心を育みます。そして好奇心をもって関わる園児に余計な手を出さず、しっかり見守ることによって自分で考える力を育みます。
 3. 教育・保育目標
 - ① より良い環境の中で、一人一人のこどもが自主性を持ち、思いやりのある人間に成長するように配慮して保育を行う。【優しいこども】
 - ② こどもが自ら興味を示し、好奇心を満たすことが出来るように配慮して保育を行う。
【好奇心豊かなこども】
 - ③ こどもたち一人一人の発想や意欲を大切にし、自ら学ぶことのできる自立したこどもを育てる。
【自分から取り組むこども】
 - ④ 食への興味を高めることで、楽しく食事ができるこどもを育てる。【食事を楽しめるこども】
 - ⑤ 自らの健康や安全に対して、関心が持てるこどもを育てる。【元気なこども】
 - ⑥ 様々な経験を積み重ねていく中で、危険を予測し回避する力が身につくこどもを育てる。
【自分を守ろうとするこども】
- ※ キッドワールドセカンドこども園では、園生活を過ごす中で①～⑥までの育てたいこども像を立てています。

さて、令和7年度の取り組みについて保護者の皆様にお伝えいたします。

- (1) きょうだいのような関係がもてる異年齢交流
計画的な異年齢交流の場や散歩などの園外活動を通して、異年齢児との関わりが深まるような関係を築いていけるようにする。また、生活を共に過ごすことで、身の回りのことや食事マナーが自然と身につくようにする。
- (2) 地域に求められるこども園づくり
様々な家庭の就労や暮らしを支えるための0歳児保育の実施、延長保育、産前産後休暇明け保育、特別支援教育・保育の実施、一時預かり保育事業(一般型、幼稚園型)、親子お見知り遠足や保護者保育体験などでの保護者との信頼関係の構築
- (3) 安心して子育てができる街づくり
保護者、保育者、ボランティア、地域との連携で、ともに成長し、支え合える街づくりの推進
学生ボランティアを積極的に受け入れ、次代の子育て世代の育成機関として街づくりに寄与する
- (4) インクルーシブを目指した教育・保育
障がい児保育を実践する中で、こども一人一人の姿を理解し、多様性を認め、合理的配慮のもと、それぞれの生きる力をはぐくんでいく保育
つばさ学園と連携を深め、併用通園児の支援を高める保育
大分こども療育センターと連携を深め、こども理解に努める
- (5) 保育教諭等の資質の向上
各種委員会の委員長を中心として活動。副委員長に主幹保育教諭を据え、適切な運営を補完する。
 - ・ カリキュラム委員会の設置
 - ・ 安全対策委員会の設置
 - ・ 研修委員会の設置

＜令和7年度職員体制について＞

令和7年度の職員体制を以下のとおり、お知らせいたします。

一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

キッドワールド総合園長	牧野 桂一
園 長	高木 良司
教 頭	利満 佳絵
主幹保育教諭	石崎 徹
副主幹保育教諭	二田 理美

れもんぐみ(5歳児)	百田 茉那
かりんぐみ(4歳児)	姫野 和美
すももぐみ(3歳児)	渡辺 美和子
きういぐみ(2歳児)	二田 理美
	矢野 愛佳
あんずぐみ(1歳児)	阿部 梢(新任)
	佐藤 理奈
いちごぐみ(0歳児)	甲斐 知香
	兒玉 有里
保健師	中村 深喜
一時預かり	幸 美由紀
調 理 員	兵頭 藍(栄養士)
	金子 琳(栄養士、新任)
	篠田 恵(パート)
保育教諭 (パート)	高木 奈津美
	小野 優子
	金子 瑞希
	淵上 直子
	淵野 幸子
	池邊 みずき(育休中)
	奈良 美樹
子育て支援員 (パート)	長田 祐代
	和田 浩
	首藤 由佳

先日、ある保護者の方から「この頃子どもが嘘をつくことがあるのでとても気になっています。私たち大人は子どもの嘘をどのように受け止めたらいいのでしょうか」ということを尋ねられました。これまでも同じようなことが何度もありましたので、この機会に「子どもと嘘」ということについて、考えてみたいと思います。

このように子どもの嘘が問題になるのは、子どもの嘘に気づいたときのショックの大きさからではないでしょうか。子どもの最も身近にいる大人としては、子どもに嘘をつかれたということは、子どもを全面的に信じていた親子関係がひっくり返されたようなものです。これまで一心に子育てをしてきた保護者にしてみれば、このことはこれまでにない一大事なのです。

一方で、私たちは、「どのような事情があろうと嘘をつくことはいけない」「嘘つきは泥棒のはじまり」などという考えが心のどこかにあります。したがって、子どもに嘘をつかれたということは、これまでの親子関係が否定されたというように感じてしまうのかも知れません。

周りの大人が、この子どもの嘘を考えるに当たって重要なことは、子どもが「なぜ嘘をついたのか」という背景を知ることです。その背景には、「周りの大人が子どもを追い込んで嘘をつかしてしまっている」ことや「周りの大人の期待に沿おうとして嘘をついてしまっている」ことなどがあるといわれています。また、「自分を守るために嘘をつく」や「周りの大人の気を引くための嘘」などもあるといわれています。このように、嘘には必ず嘘をつく原因となる「何らかの子どもの思い」があります。したがって嘘をつかれたということがわかって、子どもに対して「嘘をつく悪い子」というように「性格に原因を求める」のではなく、「背景に何があるのだろう」と考えることが大切です。

このような子どもの嘘にも「事実と違うことを言っているとわかってつく嘘」と「事実と違うということがわからずにつく嘘」とがありますので、それが大人から見ると嘘のように見えても子どもを非難せずに、まず子どもの話をよく聞き、嘘をつく場面や理由を理解することが大切です。

子どもは2歳半頃から嘘をつくようになります。これより幼い頃は、空想や願望を話すことはあっても、嘘をついているという意識はほとんどないようです。

3歳になると自分の言っていることが現実と異なっていることや、嘘をつく目的を少しずつ意識できるようになってきます。この頃の嘘は、程度がひどくなければ、発達の範囲内で誰にでも見られる一過性のもと考えられますので、それ程気にすることはありません。子どもは、嘘を意識的につくことが時々ありますが、大抵は叱責されることから身を守っていることが多いようです。このような時には、子どもの言い分によく耳を傾けてあげると子どもは安心して嘘をつかなくなります。しかし、3歳を過ぎてから嘘をつくことが多くなるような場合には、嘘の背景をしっかりと把握する必要があります。

その背景には、「自分が得をしたい、欲しいものを手に入れたいと思った時に嘘をついたらうまくいった経験がある」「叱られたくない、罰が怖いと思って嘘をついたら叱られなくてすんだ経験がある」「やりたくないことがあるときに嘘をついて欺いたらやらずにすんだ経験がある」「本当のことが分かったら困るので嘘をついたらそれを隠すことができた経験がある」というような「自己防衛的な嘘」と「周りの大人の気を引きたい時」や「周りによく思われたい、いい顔をしたいという時」につく嘘がありますが、これらのことが重なっていくと嘘が習慣化してしまうことがありますので注意が必要です。

このような子どもの嘘に出会った時には、まずは子どもが嘘をつくのも成長の一部であると冷静に受け止めて対処することが大切です。そして、この時、「嘘をついてはいけない」とだけいうのではなく、嘘をついてはいけない理由を子どもにもわかるように伝えることが必要です。嘘をつくことが癖になってしまうと、周りの人を傷つけ信用されなくなり、自分の居場所も失うことになってしまいますので、早い時期に「狼少年の話」などを例にしながら子どもにも分かるように説明することが求められます。

一方、嘘をついた子どもに対しては、周りの大人が気をつけなければならない問題として、「頭ごなしに叱る」「子どもの話をきちんと聞かずに謝らせる」「嘘をついた理由をしつこく問いただす」というようなことをすると親子の信頼関係が崩れ、子どもの嘘をなくすことはできません。逆に、「嘘をつかれて悲しかったこと」「嘘をつかれて残念だったこと」「日頃厳しくしすぎて嘘をつかせてしまったことへの反省」など、嘘をつかれた親の気持ちを素直に伝えると、子どもは、自分の嘘がどれほどの大きな影響を与えたのかを自覚するとともに、親が自分を大切に思っている気持ちを理解することができ、自分も嘘をつかず正直に話そうという気持ちになってくれるようです。